

記者発表資料

「R3国道298号CCTV設備設置工事」において「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行、「施工箇所が点在する積算方式」等を採用します。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行・採用しております。

今回発注する「R3国道298号CCTV設備設置工事」は、以下について試行・採用します。

【不調・不絡対策の採用】

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「施工箇所が点在する工事の積算」

本工事は、施工箇所が点在するため、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所が発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

③「配置予定技術者の専任を要しない期間」

現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、競争参加資格確認申請書の配置予定主任(監理)技術者の専任を要しないこととします。

④「余裕期間制度（任意着手方式）」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です。(工事着手期限：令和4年4月1日(金)まで)

⑤「機器単体費の提示」

工場製作等に係わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示します。

⑥「世界的な半導体不足による工期延期等」

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成できない等、工期の延伸が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延伸を実施します。

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ
茨城県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所 電話：048-942-4041 (代表)
副所長：菅原 宣治 (すがわら のぶはる)
住 所：埼玉県草加市花栗3-24-15

R3国道298号CCTV設備設置工事

《工事概要》

- さいたまけん かわぐちし あんぎょう ち さき はな みどり しん こう こう さ てん ほか か しよ
- (1) 工事場所：埼玉県 川口市 安行地先（花と緑の振興センター交差点）外3箇所
(2) 工期：工事の始期から306日間
（ただし、令和4年4月1日（工事着手期限）までに工事を開始すること）
(3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
(4) 工事種別：電気通信設備工事
(5) 工事内容（概要）：

【安行地区】

- ・花と緑の振興センター交差点
- ・川口緑化センター交差点

電子応用設備工

HD簡易型IPカメラ装置	新設	2台
無停電電源装置	新設	2台
配管・配線工		1式

【八潮地区】

- ・八条白鳥交差点
- ・八潮八条交差点

電子応用設備工

HD簡易型IPカメラ装置	新設	2台
無停電電源装置	新設	2台
配管・配線工		1式

- (6) 「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

- (7) 「施工箇所が点在する工事の積算」

○点在する工事箇所

- ・安行地区（花と緑の振興センター交差点、川口緑化センター交差点）
- ・八潮地区（八条白鳥交差点、八潮八条交差点）

(8) 「配置予定技術者の選任を要しない期間」

本工事は、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資器材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、競争参加資格確認申請書の配置予定主任（監理）技術者の専任を要しないものです。

専任を要しない期間は、令和4年6月30日（木）までを予定しています。

(9) 「余裕期間制度（任意着手方式）」

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限の間で、受注者は工事の始期を任意に設定する事が出来ます。受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。なお、工事の始期までの余裕期間内は、管理技術者等の配置が不要となります。

任意に始期を設定できる工事着手の期限は、令和4年4月1日（金）としています。

(10) 「世界的な半導体不足による工期延期等」

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成できない等、工期の延伸が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延伸を実施します。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書	交付	:	令和4年	1月14日（金）
○技術資料等の受付期限		:	令和4年	1月25日（火）
○入札書、工事費内訳書	提出期限	:	令和4年	2月17日（木）
○開札日		:	令和4年	2月22日（火）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

標準点100点+加算点(10点)+施工体制
評価点(30点)÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上